

委員会名	役職名	担当者名
攻めのJC拡大委員会	委員長	杉谷 準

事業名	12月第二例会 卒業式 ～絆の先にあるものは～	ファイル名	20-1202h-1229
-----	-------------------------	-------	---------------

開催日時	開催場所	参加員数計画				事業予算額		
2020年12月12日(木) 13:30~19:51	マリアーージュ 仙水 浅間	対内	46名	対外	0名	合計	46名	165,000円
		実際の参加者数						事業決算額
		対内	31名	対外	0名	合計	31名	160,380円

①事業実施に至る背景	③事業実施
<p>本年度、佐野青年会議所から9名の同志達が卒業されます。卒業生達は、青年会議所活動を通し、仲間たちとの多くの時間を共有し、支え合い、励まし合いながら「絆」を深めてきました。この「絆」は掛け替えのないものであり、貴重な財産です。そして卒業生の新たな門出をお祝い、感謝の気持ちを持って卒業式を行う必要があります。</p>	<p>卒業生ファーストで卒業例会を実施できたこと、また現役メンバーに協力をして頂いて実施できた事で良い卒業例会にする事ができましたが、直前になっての設えの準備・本番中の変更など問題は多くありました。これらは今後引き継いでいきたいと思ひます。</p>

②事業内容	④事業を終えての今後の展望、改善点、反省点
<p>マリアーージュ 仙水様で卒業式を行いました。目的は卒業生の皆様をお祝いするだけでなく日頃から共に活動できた事に対する喜びと感謝を伝えるためです。また卒業生の皆様には今までの活動を振り返る事で達成会を得てJCを誇りとして頂くこととなります。以上2つの目的を踏まえて設えを行い、実施しました。</p>	<p>卒業生の皆様、そして現役メンバーへの目的は達成できました。卒業式を経て絆を深め合い、今後のより良い関係性を構築する上で重要な事業になりました。ただ運営面については準備不足・対応の遅れ・配役の問題の点で反省点が多々ありました。その為に問題点の引継ぎを次年度に行う事で改善され、より素晴らしい卒業式の運営に繋がります。</p>

備考

